

残暑お見舞い申し上げます。8月8日は二十四節季の「立秋」。暦の上で早くも秋到来です。まだ夏真っ盛りのこの時期ですが盆を過ぎたあたりから少しずつ暑さも和らいでいきます。観光業界の商戦では、この立秋が夏と秋の分岐点になります。夏のお客様への対応のピークが過ぎ少しゆっくりしたいと思う時期でもありますが、頭を切り替え秋への準備を開始しましょう。



代表取締役 小泉壽宏

## KBSエンタープライズの旅行流通事業

びわ湖を縦走する航路がおよそ20年ぶりに復活！

琵琶湖汽船株式会社様とともに

「竹生島縦走クルーズ」を活用した新たな旅行スタイルの提案へ。

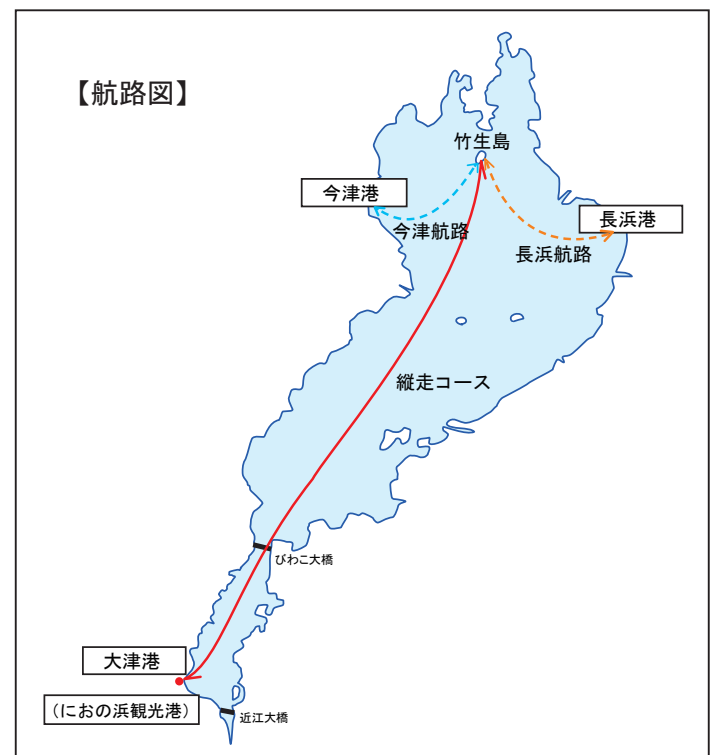
### ■大津港から直接神の棲む島「竹生島」へ

びわ湖北部に浮かぶ「竹生（ちくぶ）島」は、西國三十三所観音霊場三十番札所の宝厳寺や龍神信仰の厚い都久夫須麻神社があり、古くより神の棲む島として、また近年ではパワースポットとして人気を博し、年間15万人が訪れています。琵琶湖汽船株式会社様（以下「同社」）では、琵琶湖北西部のまち高島市（今津港）と北東部のまち長浜市（長浜港）から竹生島へ定期航路を運航していますが、湖南の大津市から直接行きたいとお客様からの声を受け、今般20年ぶりに直行便の運航を再開しました。本年11月中旬までの期間、毎月2回、隔週土曜日に運航しています。

### ■縦走クルーズ復活に感じる同社の歴史

大津港から竹生島までは片道2時間15分、この間のんびりとびわ湖の風景を堪能することができます。同社の企画クルーズのガイドとしてお馴染みとなった地元イラストレーターの今森洋輔さんによる周辺の風景や自然、そして歴史の話はクルーズの魅力をもっと引き立てます。

同社の起源である太湖汽船が開業した1882年（明治15年）には長浜から大津の間は鉄道がなく、湖上を使った鉄道連絡船として北陸、中京エリアと関西を結ぶ役割を果たしていました。今やこの両エリアは新幹線や特急、新快速電車等により短時間で移動できるようになりましたが、当時は時間のかかる



旅だったことでしょうか。「竹生島縦走クルーズ」の復活から同社の歴史を感じる「汽船ファン」もいらっしゃるのではないのでしょうか。

### ■縦走クルーズを使った新たな旅行スタイルを提案できないか

～例えば、東京から京都までの移動に1日を費やしてみる～  
時代は変わり人々の価値観は変わってきました。「モノ消費からコト消費へ」という言葉に表されるように、人によって価値の感じ方は様々でありその価値に人はお金や時間をかけるよう

になってきました。旅もそうではないかと感じます。同社とKBSは今回復活したこの航路を使って新たな旅行スタイルを市場に提案できないか検討しています。例えば東京から京都までの移動は新幹線で2時間強の時間です。あつとい

う間の時間です。そんな時代にあえて1日かけて移動しては如何でしょうか。

新幹線はのぞみ号ではなくて、ひかり号やこだま号に乗車。(のぞみ号に乗車できない japan rail pass のユーザーにもびったり!) 停車駅では後続ののぞみ号に抜かれますが、停車時間にホームに降りてその土地の駅弁を買い求めることもできます。富士山ものぞみ号よりゆっくり眺めることができるでしょう。米原駅で新幹線を下車し北陸本線に乗り換え長浜を目指します。豊臣秀吉が築城した長浜城とその城下町を散策、かつて北陸、中京、関西からの交通の要衝であった時代に思いを

馳せましょう。長浜からは同社の航路で「竹生島」へ。信仰の島やパワースポットとして注目されるこの島からエネルギーをチャージします。そして旅の後半はこの「竹生島縦走クルーズ」に乗船。日本一大きな湖の偉大なる自然の魅力を感じながら2時間15分の船旅を満喫。下船後大津港から徒歩5分のところにある京阪電鉄びわ湖浜大津駅へ行き、京都の中心地迄直通運転を行っている京津線に乗り京都を目指します。この間凡そ1日。新幹線のぞみ号の移動よりも色々なものに触れることができる贅沢な時間を過ごすことができるのではないのでしょうか。

## TOPIC

# 竹生島縦走クルーズ、試乗してきました!

2019年7月13日(土)

同社との新たな旅のスタイルを検討するにあたり商品造成や主に訪日外国人客への発信にお力添え頂くパートナーであるビーンズ株式会社の熊谷篤社長様、S-イノベーション・デザイン株式会社の篠原洋輔社長様と共に試乗しました。

試乗後のご意見として

「欧米人は日本の自然や日本人の生活、精神性、素の姿に興味を持つ。歴史、文化のみならずこのような要素が味わえる企画が必要」(熊谷社長)、「関東の人はびわ湖を意識している人ばかりではない。しかし今回乗船してその魅力を満喫した。この航路に乗船してもらう仕掛けが重要」(篠原社長)と示唆に富んだアドバイスを頂戴しました。今後の商品開発に反映させていただきます。



① クルーズに使用する船舶  
(90名乗り「ランシング」)



② 竹生島 宝厳寺にて(左:篠原社長、右:熊谷社長、中央:小泉)



③ 船尾より広大なびわ湖を望む

## 「沖縄アイランドセラピーの旅」がフィットネス業界の専門誌【Fitness Business】103号に掲載されました!

「安全性や有効性、利便性、経済性といった人々が知覚しやすい機能的な価値は担保しなければいけないが、それだけでは対象顧客の好意・共感・信頼、さらには依存、支援、熱狂を得ることは難しい。それらを得るためには、情緒的な価値を提供できなければならない」(同誌 P.23) その情緒価値の提供の成功事例として「沖縄アイランドセラピーの旅」が紹介されました。



予告

### 第7回 観光を考えるシンポジウム

### 「京都にこれ以上宿泊施設は必要か? (仮題)」

■日時: 2019年11月10日(日)13時~17時 ■場所: 京都大学吉田キャンパス

編集  
後記

今月号の特集は、KBS エンタープライズの旅行流通事業。広大な琵琶湖を、大津港から神の住む島「竹生島」まで片道2時間15分の船旅「竹生島縦走クルーズ」を楽しみながら、滋賀、京都観光をゆったりと過ごす新たな旅行スタイルの提案です。海とはまた趣の異なる湖のクルーズは、心穏やかに疲れを癒してくれるはず。遠方からの方も新幹線はひかり号やこだま号に乗ることで、停車時間にご当地ならではの駅弁やお土産を買う楽しみも。これはまさに旅そのものの贅沢ですね。初秋、こころ満たされるひとり旅に出かけてみたくになりました。(増田)

### KBS グループ

株式会社 KBS 創研 近畿財務局長及び近畿経済産業局長認定 経営革新等支援機関

株式会社 KBS エンタープライズ 兵庫県知事登録旅行サービス手配業 第18号

関西本社: 〒661-0003 兵庫県尼崎市富松町3丁目1-5-203 TEL:06-6423-5561/FAX:06-6423-5571

東京本部: 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目23-1-766 TEL:050-3452-2488

沖縄オフィス (KBS エンタープライズ): 〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目1-18 T&C泊ビル4階 TEL:098-917-0117/FAX:098-943-1501